# チャールズ・チャップリン

Charles Chaplin

チャーリー・チャップリン ☒ Charlie Chaplin

**生年月日** 1889/04/16

**出身地** イギリス／ロンドン

**没年** 1977/12/25

**関連人物**
ウーナ・チャップリン（孫）
オーソン・チャップリン（孫）
カルメン・チャップリン（孫）
シドニー・チャップリン（息子）
ジェラルディン・チャップリン（娘）
ジェームズ・ティエレ（孫）
ジョセフィン・チャップリン（息子）
チャールズ・チャップリン・Ｊｒ（息子）
ポーレット・ゴダード（元妻）
マイケル・チャップリン（息子）
ユージン・オニール（父）
ユージン・チャップリン（息子）

**【バイオグラフィ】**

■本名はCharles Spencer Chaplin。両親はともにミュージックホールのエンターテイナーという家庭に生まれる。彼が２歳の時に両親が離婚。母親に引き取られた彼は５歳で初めて舞台に立つ。極貧生活が続き、母は彼が７歳の時に精神異常となり、チャールズと兄シドニーは孤児院送りとなる。８歳の頃にミュージカル劇団に入団し巡業に参加。17歳でヴォードヴィル劇団フレッド・カルノー座で本格的な俳優業を始め、やがて一座の看板役者となる。その後、巡業先のアメリカでキーストン社のマック・セネットの目に留まり、同社と契約、ハリウッドへ渡る。1914年、チャールズ25歳のとき、「成功争ひ」で最初の映画出演を果たし、この年だけで30本以上の作品に出演した。ほとんどが１巻もののコメディで、早くも後のトレードマークとなるだぶだぶズボンにドタ靴、山高帽、チョビ髭、そしてステッキという姿で登場して人気者となる。その後、エッサネイ社、ミューチュアル社と移籍を重ね、その都度契約金は跳ね上がり、大スターへの階段を一気に駆け上っていく。19年には、ダグラス・フェバンクス、メアリー・ピックフォード、Ｄ・Ｗ・グリフィスとともにユナイテッド・アーティスツ社を設立する。21年には初の長編作品「キッド」を製作。31年、トーキーの波が押し寄せる中製作されたサイレント作品「街の灯」は、盲目の少女との恋を悲しくも暖かに描き世界中で大ヒットとなる。その後世界一周旅行に出たチャプリンは32年５月に日本にも立ち寄り大歓迎を受ける。続く「モダン・タイムス」ではエスカレートする資本主義社会を、「チャップリンの独裁者」ではヒトラーを痛烈に皮肉り、映画史に残る傑作を生み出す。「独裁者」はついにチャプリン初のトーキー映画となった。一方、このころより非米活動委員会のチャップリンに対する圧力が強まっていった。47年に製作された「チャップリンの殺人狂時代」では連続保険金殺人犯を描きながら戦争による大量殺戮を断罪してみせるが、前年に起きた父権認知裁判騒動も相まって反共を掲げる世論の冷たい仕打ちを受けることになってしまう。「ライムライト」完成後、長い船旅に出たチャップリンだったが、途中で非米活動委員会から召喚状が届いたため、アメリカへ帰国することなくそのままスイスへと移住。61年には２度目の来日を果たす。71年になってアメリカでもようやくチャップリン復権の動きが出て、「ライムライト」が改めて正式にアメリカで公開された。翌72年にはアカデミー音楽賞と特別賞贈呈のためニューヨークとハリウッドに招かれ、アメリカとの和解が実現した。1977年のクリスマスの日、スイスの地で永眠。享年88歳。

**【フィルモグラフィ】**

捨てられた夫（）　出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

| | |
|---|---|
| チャールズ・チャップリン　－放浪紳士の誕生－（2013） | 出演 |
| チャップリンのすべて　魂の翼は今も（2008） | 出演 |
| チャーリー・チャップリン　ライフ・アンド・アート（2003） | 出演 |
| チャーリー（1992） | 原作 |
| チャーリー・チャップリン（1992） | 出演 |
| 喜劇王チャップリンの誕生（1981） | 出演 |
| 放浪紳士チャーリー（1976） | 音楽,出演 |
| シネ・ブラボー！　第１部　最初の最初の映画・第２部　スリルと笑いの日々（1972） | 出演 |
| チャップリンのアート・オブ・コメディ（1972） | 監督,脚本,出演 |
| 喜劇王チャップリン（1968） | 出演 |
| 伯爵夫人（1967） | 監督,製作,脚本,音楽,出演 |
| 喜劇の大将（1962） | 出演 |
| 喜劇の王様たち（1960） | 出演 |
| チャップリンのニューヨークの王様（1957） | 監督,製作,脚本,音楽,出演 |
| ライムライト（1952） | 監督,製作,脚本,音楽,出演 |
| チャップリンの殺人狂時代（1947） | 監督,製作,原作,脚本,音楽,出演 |
| チャップリンの独裁者（1940） | 監督,製作,脚本,出演 |
| モダン・タイムス（1936） | 監督,製作,原作,脚本,音楽,出演 |
| 街の灯（1931） | 監督,製作,脚本,作曲,出演 |
| サーカス（1928） | 監督,製作,脚本,出演 |
| チャップリンの黄金狂時代（1925） | 監督,製作,脚本,音楽,出演 |
| 偽牧師（1923） | 監督,出演 |
| 巴里の女性（1923） | 監督,製作,脚本 |
| チャップリンの給料日（1922） | 監督,原作,出演 |
| チャップリンのゴルフ狂時代（1921） | 監督,脚本,出演 |
| キッド（1921） | 監督,製作,脚本,出演 |
| 一日の行楽（1919） | 監督,出演 |
| サニーサイド（1919） | 監督,脚本,出演 |
| 犬の生活（1918） | 監督,出演 |
| 担え銃（1918） | 監督,出演 |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

| | |
|---|---|
| チャップリン出世一代記（1918） | 出演 |
| チャップリンの冒険（1917） | 監督,出演 |
| チャップリンの霊泉（1917） | 監督,出演 |
| チャップリンの勇敢（1917） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンの移民（1917） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンのエスカレーター（1916） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンの泥棒騒ぎ（1916） | 監督,出演 |
| チャップリンの舞台裏（1916） | 監督,出演 |
| チャップリンの番頭（1916） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンの消防士（1916） | 監督,脚本,出演 |
| 午前一時（1916） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンのスケート（1916） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンの伯爵（1916） | 監督,出演 |
| チャップリンの放浪者（1916） | 監督,出演 |
| チャップリン・スペシャル／初期傑作短編集（1915～1916） | 出演 |
| チャップリンの掃除夫（1915） | 監督,出演 |
| チャップリンの役者（1915） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンの船乗り生活（1915） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンの駆落（1915） | 監督,出演 |
| チャップリンの寄席見物（1915） | 監督,出演 |
| チャップリンの失恋（1915） | 監督,脚本,出演 |
| 珍カルメン（1915） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリンの拳闘（1915） | 監督,脚本,出演 |
| アルコール先生海水浴の巻（1915） | 監督,脚本,出演 |
| 醜女の深情け（1914） | 出演 |
| チャップリンの活動狂（1914） | 出演 |
| 成功争ひ（生活法）（1914） | 出演 |
| 髭のあと（1914） | 監督,出演 |
| 男か女か（仮面者）（1914） | 監督,脚本,出演 |
| チャップリン作品集（1914） | 監督,出演 |
| ヴェニスの子供自動車競走（1914） | 出演 |
| 笑いのガス（1914） | 監督,出演 |

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

新米用務員（1914）　監督,出演

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.